

学校教育目標
『自主 協力 継続』

学校だより No. 5
令和元年9月2日

市川市立第八中学校
校長 佐野 典行

自主 自ら学び、考え、行動する生徒
協力 協力し、励ましあう生徒
継続 ねばり強く、努力する生徒

絆

ホームページ <http://www.dai8-tyu.ichikawa-school.ed.jp/>

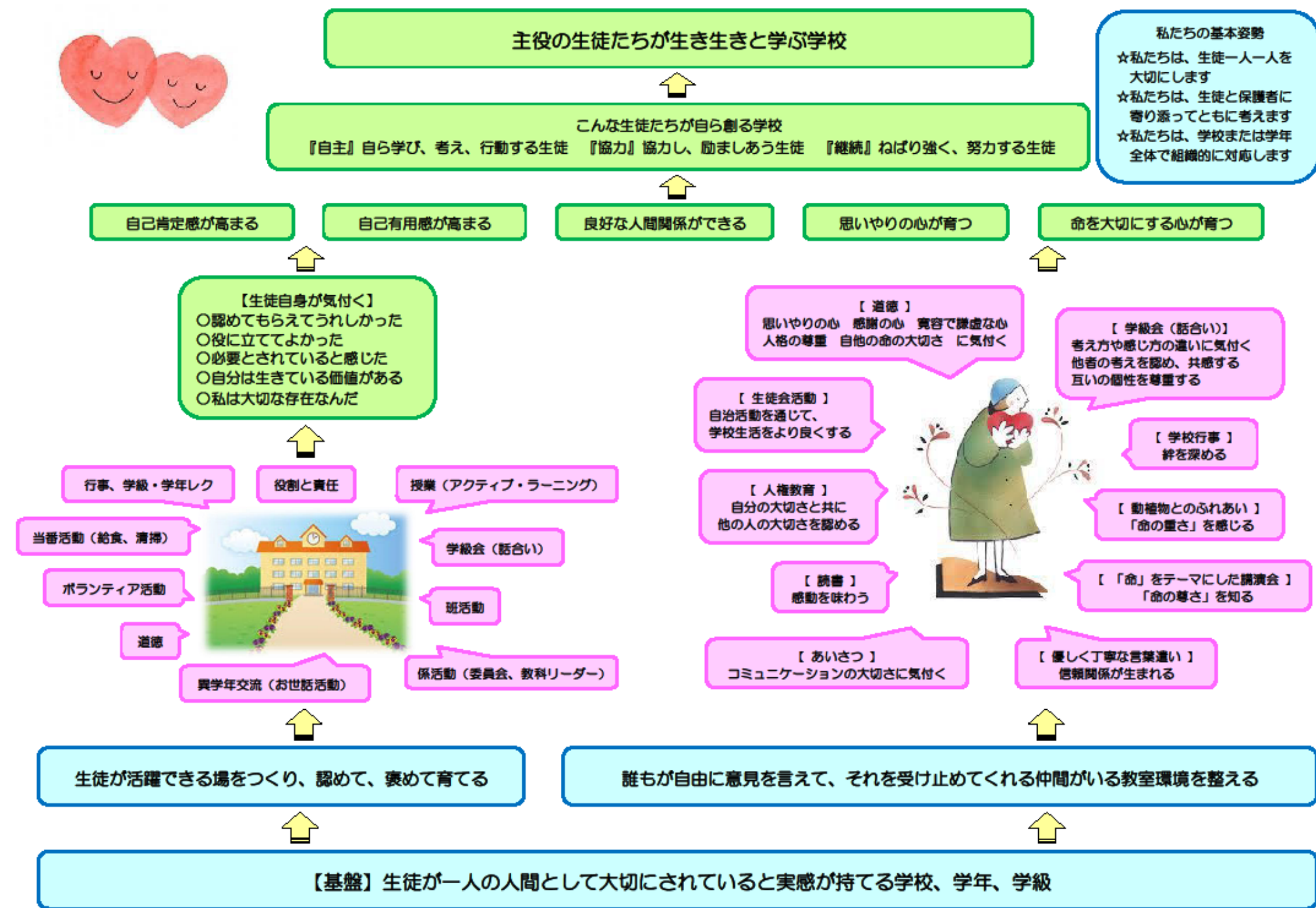
読み聞かせ

7月1日～12日までの2週間を読書週間に設定し、多くの人に本の魅力を知ってもらおうと、図書委員が「読み聞かせ」を行いました。朝読書の時間に、2、3年生の図書委員が各教室を訪れ、心を込めて読み聞かせをしてくれました。この日のために放課後、一生懸命練習した甲斐もあって、生徒たちは静かに聞き入っていました。



図書室には、みんながよく知っている文学作品から最新の本屋大賞の本まで、読み切れないほどの本がそろっています。ぜひ一度、図書室に来てお気に入りの一冊を探してみてください。読みたい本が特になくは、学校司書の西川先生にどんな本がお勧めか相談してみましょう。きっと素敵な一冊を紹介してくれると思いますよ。ちなみに私も西川先生のお勧めの本を図書館で借りて読んでいます。

GRAND DESIGN ~学校の教育理念を描いた全体構想~



縁の下の力持ち

みなさんは、4月以降、学校が見違えるように綺麗になっていることに気付いていますか。体育館前や中央の花壇には可愛い花が植えられ、整美委員が水をあげてくれています。雑草も刈り取られ、校内では、老朽化で修繕が必要な施設・設備が次々と整備され、利用しやすくなっています。これは用務員の方が、みなさんの学習環境が少しでも良くなるようにと願って、自ら校舎の内外を見回って修繕してくださっているからです。



みなさんを見えない所で支えてくださっている方々に感謝の気持ちをこめて「ありがとうございます」の一言を。

【GRAND DESIGN の説明】

グランドデザインとは、学校経営方針をわかりやすく図に表したものです。

- ★一番下は、**学校経営の基盤（土台）**となります。教師が生徒一人一人の人格を認め、自分は大切にされていると実感できることが、教師と生徒との信頼関係の第一歩であり、それが全ての基盤です。
- ★**下から二段目は、教師のあるべき姿です。**授業でも行事でも主役は生徒で、教師は生徒が活躍できる場を意図的に設定し、それを側面からサポートしながら、その成長を認め・褒め・育てる。そして、生徒が自由に意見を言えて、互いに認め合い、高め合える教室環境を整える。以上が教師の大切な役割です。
- ★**その上の小さな吹き出しは、具体的な場面を表しています。**授業や当番活動、学校行事、学級会（話し合い活動）、道徳などが、生徒が活躍する場で、自由に意見を言って互いに認め合い、高め合う場になります。
- ★**その上は、育ててほしい人格や心です。**自己肯定感や自己有用感、思いやりや自他の命を大切にできる心などです。
- ★一番上の二段は、**八中の学校教育目標と目指す学校像**です。